

2025年8月21日

「さぎんSDGs取組支援・宣言サポートサービス」ご利用による SDGs宣言策定企業について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、「さぎんSDGs取組支援・宣言サポートサービス」を通じて、新たに5社がSDGs宣言書を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

2025年7月末時点で、667社の宣言書作成を支援させていただいております。

当行は今後も事業活動を通じて持続可能な地域社会実現のため、SDGsに関する取り組みを推進してまいります。



記

□ SDGs宣言書を策定されたお客さま（順不同）

企業名	代表者名	事業内容	住所
ミナミ福岡産業株式会社	佐々木 偉	産業廃棄物処理業	福岡県那珂川市大字埋金68番地60
NEO ASIA JAPAN 株式会社	福原 佑二	他に分類されないサービス業	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙369番地

※リリースにご賛同いただいたお客さまのみ公表しております。

※事業内容については産業分類区分の中分類にて表記しております。

1. 特徴

- 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの視点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート※により、お客さまのSDGsへの取り組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果をフィードバックします。

※本サービスは、当行による地元企業のSDGsへの取組支援に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社およびMS&ADインターリスク総研株式会社に協力をいただいています。

- 対外PR支援として、お客さま専用の「SDGs宣言書」策定し、盾、ペーパー、PDFファイルにてご提供いたします。

2. サービス概要

対象となる方	当行とお取引（預金・貸出金等）のある法人のお客さま
サービス内容	① ヒアリングシートに基づくSDGsへの取組状況の把握・分析 ② ヒアリング結果に対する評価とフィードバック、およびソリューションのご提案 ③ SDGs宣言の策定支援 ④ お客さまのご希望により、当行からニュースリリースを実施
利用手数料	150,000円（消費税別）

3. 当行HPでのPR支援

本サービスを通じてお客さまが作成されたSDGs宣言書を、佐賀銀行HP内において専用のページを設けて掲載しております。

URL：<https://www.sagabank.co.jp/houjin/sdgs/company/>



以 上

《本件に関するお問い合わせ先》
 営業統括部 担当：廣重
 TEL 0952(25)4584
<https://www.sagabank.co.jp>



ミナミ福岡産業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行います。

2025年7月2日
ミナミ福岡産業株式会社
代表取締役 佐々木 偉

環境保全への取組

「環境へ配慮する」「資源として再生する」環境問題を最重要の課題と再認識することで、率先して環境経営の継続的な改善に役立つ業務に取り組んでまいります。

【具体的な取組み】

- ・法令に基づく適切な廃棄物の処理
- ・解体工事での排出される産業廃棄物の最小化を図り、再生可能な資源へリサイクル活動を強化



ダイバーシティへの取組

社内規定の整備や人材育成を通じて、多様な人材が活躍できる職場をつくってまいります。

【具体的な取組み】

- ・柔軟な勤務形態の整備
- ・多様な人材の雇用と各人が活躍できる環境の整備



社会から信頼される企業を目指して

コンプライアンスや個人情報の保護・管理の徹底を実践し、地元地域発展の一翼を担う企業として地域から信頼される企業を目指してまいります。

【具体的な取組み】

- ・法令順守、個人情報保護等の徹底
- ・ステークホルダーとの積極的な意見交換の実施



社会貢献・地域貢献

地元地域との交流を大切にし、地域の発展に貢献できる取組みを積極的に行うことにより持続可能な地域社会の形成に貢献してまいります。

【具体的な取組み】

- ・那珂川市の地域行事（花火大会など）への参加
- ・地域行事への寄付の実施





NEO ASIA JAPAN株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行います。

2025年7月10日
NEO ASIA JAPAN株式会社
代表取締役 福原 佑二

野球を通してアジアと世界を繋げる架け橋となる

“夢は海を越える”をスローガンに、アジア圏の選手を中心とした多国籍プロ野球チームで地域に、日本に、世界に愛される球団運営を行ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・アジア諸国等、外国人選手受入れによる国際交流、平和と発展への貢献
- ・選手出身国での野球関連人材の育成、実業団などの新たなステージと雇用を生み出すための継続的な取り組み



スタッフ、選手のES（従業員満足度）向上への取り組み

チームを応援し支えていただく皆様に、選手スタッフが誇りを持って全力プレーをお見せできるよう、ESの向上に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・出身や文化、性別、言語等の垣根なく一致団結できる体制整備
- ・定期的なメディカルチェックなど、心身のケアとフォローの継続
- ・国際交流会加入による母国語での非常時情報共有

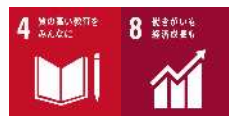


信頼される組織体制の構築

ファン、選手、スタッフ、野球に関わる全ての方に信頼される組織体制を構築してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ハラスメント防止、情報保護等の各種法令順守に関する社内規定の整備
- ・ステークホルダーとの積極的な情報“開示”と“収集”による信頼関係の強化
- ・NPB等セミナー、研修の受講奨励による知識と意識の向上



環境配慮と地域社会への貢献

省エネ省資源の継続取組みに加え、地域と交流し地域発展に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・道具等の廃棄削減（再利用、海外への寄付等）取組み
- ・地域の学校との交流、地域コミュニティへの参加による地元活性化への貢献
- ・球団運営に関わる食事等の地産地消、農業PJでの地域資源積極利用の取組み



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

